

## 【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

令和2年3月5日

### 成田国際空港・第2ターミナル出国手続き後エリアにおける 「光る江戸図」の展示事業について

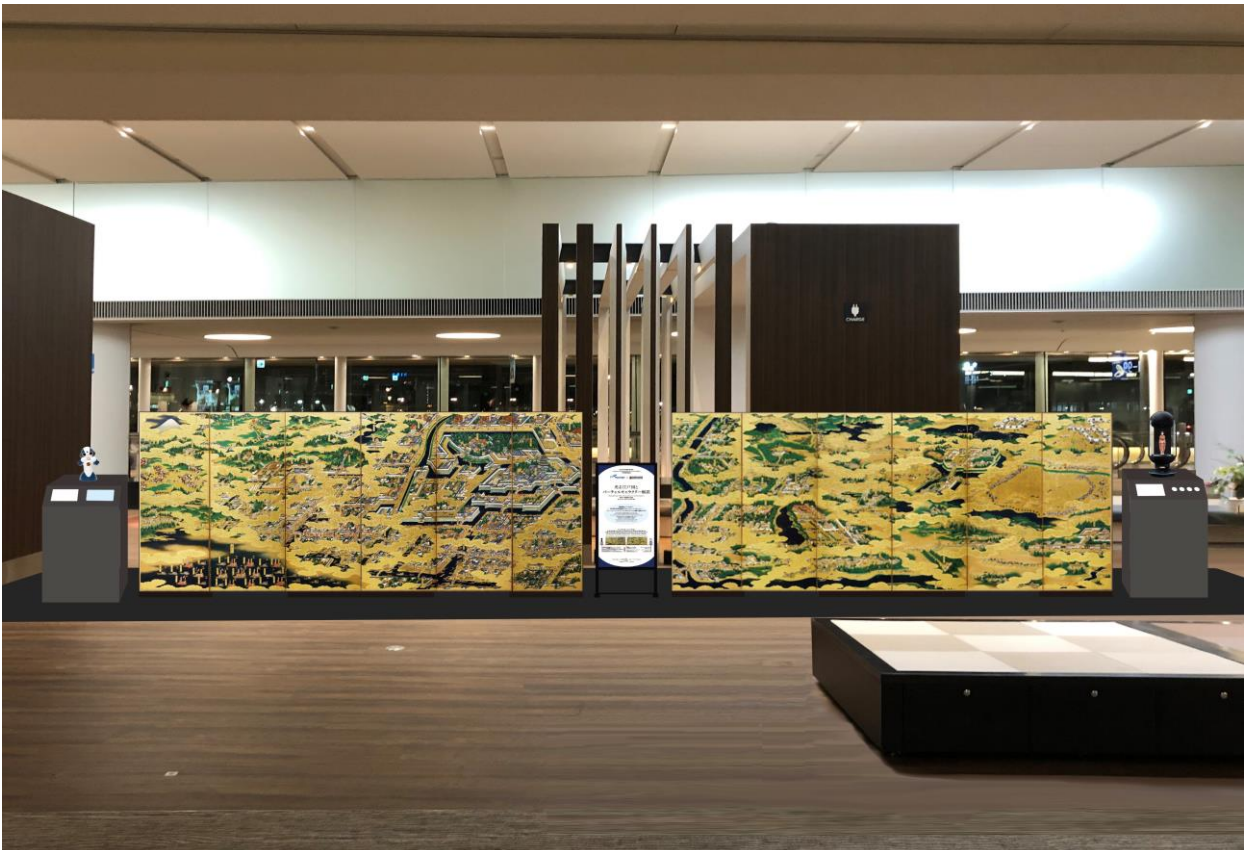
成田空港活用協議会(会長 佐久間 英利)では、成田国際空港を經由する訪日外国人や県外観光客の県内誘客促進に取り組んでいます。

その一環として、当協議会が国立歴史民俗博物館に業務委託し、同館所蔵の「江戸図屏風<sup>※1</sup>」の高精細画像をもとに、ファブリック素材と LED バックライトの照射により、紙よりも鮮やかな色再現が得られる「光る江戸図」を製作し、成田国際空港内での特別展示を行いますのでお知らせします。

本事業は、当協議会会員(国立歴史民俗博物館、佐倉市、(株)千葉銀行、東日本電信電話(株)千葉事業部)の共同提案事業により実施したもので、国立歴史民俗博物館が歴史コンテンツの提供、佐倉市が解説用 ICT 機器<sup>※2</sup>による地域のPR音声を担当、東日本電信電話(株)が ICT のシステム設計、そして(株)千葉銀行が事業全体のコーディネートを行いました。

なお、展示にあたっては、成田国際空港(株)に「NARITA SKY LOUNGE 和」という日本を感じていただける最適な空間を提供いただきました。

「光る江戸図」の活用を通じて、国立歴史民俗博物館の位置する佐倉市をはじめ、県内への誘客を促し、交流人口の拡大を目指していきます。



※空間演出イメージ

# 【PRESS RELEASE】成田空港活用協議会

## 【※1江戸図屏風】

江戸時代初めの江戸とその周辺を描いた屏風。江戸時代初期の絵画資料は少なく、研究対象としても貴重な存在です。



江戸図屏風 (左隻)



江戸図屏風 (右隻)

## 【※2解説用 ICT 機器：「Gatebox」、「Sota」】

キャラクター召喚装置である「Gatebox」とコミュニケーションロボットの「Sota」を設置します。両機器とも、言語選択ボタンを押していただくことで、日本語、英語、中国語、韓国語の4つの言語で屏風の解説を聞いていただけます。「Gatebox」では、国立歴史民俗博物館 3D キャラクターの「もみちゃん(日本語のPR音声を佐倉市が担当)」が解説します。



Gatebox



もみちゃん



Sota

■ 展示期間 : 令和2年3月12日(木)~6月末までを予定

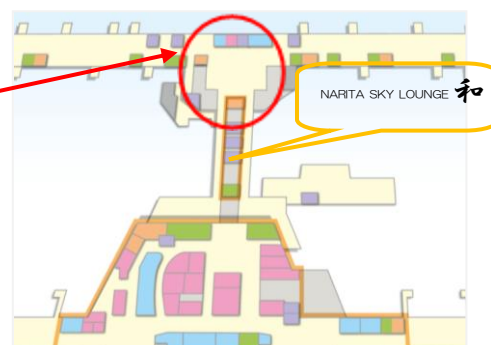
■ 展示場所 : 成田国際空港 第2ターミナル

出国手続き後エリア

(「NARITA SKY LOUNGE 和」内)

※本展示は第2ターミナル出国手続き後エリア内に設置されるため、

第2ターミナルから国際線でご出発されるお客様にご覧いただけます。



□お問い合わせ先口

成田空港活用協議会事務局 澁谷・宮本 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県経営者会館3階301

TEL : 043-306-2411 FAX : 043-306-2412 Email : [info@nrt-promo.jp](mailto:info@nrt-promo.jp) URL : <https://www.nrt-promo.jp/>